

J R 東日本労働組合

N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2021年 3月17日 No. 398

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

2021春闘第2回団体交渉が開催されました！

2021春闘



3月11日、「2021年度賃金改善等に関する申し入れ」第2回団体交渉が開催されました。

経営側は、

「賃金の引き上げについては、中長期にわたり総額人件費に多大な影響を及ぼすため、慎重な判断が必要」

「今年度の新賃金は足元の状況を踏まえつつ、定期昇給の実施など極めて慎重に判断する必要がある」

「足元の状況は、新型コロナウイルス感染症の影響で収入状況が大幅に悪化している。持続的な成長につなげていくために全社員が一丸となり、さらに生産性の向上に資する抜本的な構造改革にとりくんでいかなければならない」

と、賃金改善に後ろ向きな発言がされました。

一方組合側は、

「定期昇給を前提とした社員一人ひとりの生活設計がある」

「ベア3,000円の持ち出しは可能である（組合試算）」

「エルダー社員の存在意義と活躍に見合った評価を」

「業績不振であるからこそ『社員一律』を」

などと経営側に訴えてきました！

第2回団体交渉の内容については「東日本ユニオンNEWS」の「シリーズ2021春闘」で組合側、経営側の主張が掲載されているのでぜひ一読をお願いします！

現在長野地本では新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら各支部・分会で集会等を開催しています。また、「2021春闘の取り組みアンケート」を集約中です。

「2021春闘に対する思い」「赤字下における企業活動と会社施策点検」「コロナ禍における労働環境の点検」について、みなさんの「問題意識」を寄せてください。今後みなさんの意見をもとに本部・地本で会社に申し入れをしていきます。

労働組合「JR東日本ユニオン」で2021春闘を一緒にたたかいませんか！